

## 平成 28 年度青森市子ども会議 他市（川崎市）の子どもたちとの交流活動開催概要

- 1 日時 平成 29 年 1 月 29 日（日）
- 2 場所 川崎市子ども会議（高津市民館：神奈川県川崎市高津区溝口 1-4-1 ノクティ 2 11 階）
- 3 出席者 平成 28 年度青森市子ども会議委員 5 名（小学生 3 名、中学生 1 名、高校生 1 名）  
事務局 1 名
- 4 活動内容 川崎市子ども会議「かわさき子ども集会」への参加
- 5 開催概要

1 月 29 日、「他市の子どもたちとの交流活動」を行うため、子ども会議を代表し、委員 5 名が神奈川県の川崎市子ども会議で行われるイベント「かわさき子ども集会」に参加して来ました。

この活動の目的は、他市の子ども会議の子どもたちと交流や意見交換を行うことにより、子どもたち自身による自主的、積極的な活動内容の企画・立案など、今度の青森市子ども会議の活動に活かすことです。昨年度に引き続き、2 回目の活動となります。



昨年度は、川崎市子ども会議の活動拠点である「川崎子ども夢パーク」を訪問し、子どもたちとの交流や施設見学をしてきました。今年は、川崎市と各行政区の子ども会議が一堂に会し、それぞれの活動報告等を行うイベント「かわさき子ども集会」に参加してきました。

当初、この活動に参加できる子ども会議委員は 3 名で、12 月に開催された子ども会議の中で参加者を決定していましたが、交通費の関係で参加できる人数が増えたため、希望者での再抽選の結果、小学生 3 名、中学生 1 名、高校生 1 名の計 5 名の子ども会議委員が参加することになりました。また、主催者のお計らいにより、イベントの中で急きょ青森市子ども会議の活動報告発表も行うことになりました。

活動当日、今年は日帰りということで、早朝に新青森駅に集合した子どもたちは、新幹線で東京へ向かいました。約 3 時間半後、東京駅に到着した子どもたちは、イベント開始の時間が 13 時だったため、早速その足で「かわさき子ども集会」会場の「高津市民館」がある高津区溝口へ向かいました。

正午前に現地に到着した子どもたちは、近くのレストランで昼食を取りながら、急きょ決まったイベントでの発表に向けた打ち合わせを行いました。発表資料は事務局で準備しましたが、発表者はもちろん子どもたちです。短時間の打ち合わせだったにもかかわらず、子どもたちは発表順番の決定やセリフの確認などをてきぱきと進めていました。



昼食後、会場に訪れた子ども会議委員。昨年度の訪問でもお世話になった川崎市子ども会議の事務局の方や委員の子どもたち、12月に青森市子ども会議に視察に来てくれたサポーターの方が暖かく出迎えてくれました。

そして、13時になり、「かわさき子ども集会」が始まりました。

### 「かわさき子ども集会」

イベントの受付や司会進行などはすべて川崎市子ども会議の委員が務めていたほか、代表あいさつも委員の子どもが行うなど、青森市と同じように、イベント全体を通して子どもが主体となって運営している様子でした。

プログラムは、

- ①「開会式」
- ②「子ども会議からの報告」  
～休憩～
- ③「フリートーク」
- ④「閉会式」

という流れで行われました。



川崎市には、市の子ども会議のほか、各行政区単位でも子ども会議が設置されており、今回は、「川崎市」、「川崎区」、「中原区」、「高津区」、「宮前区」、「多摩区」の子ども会議による報告が行われ、その中に混じり、今回は特別に「青森市子ども会議」の報告も行いました。

川崎市の各子ども会議では、それぞれ模造紙やパワーポイントスライドを用いて、それぞれ独自の活動報告が行われていました。青森市子ども会議と比べるとより低学年の子どもたちが多い印象を受けました。青森市とはまったく異なる他市の子ども会議の活動を目の当たりにし、本市の子ども会議委員たちは刺激を受けたことと思います。

そして、青森市子ども会議の報告発表です。

まずは、高校生の子どもの会議委員がいきなり津軽弁であいさつ！聞き慣れない方言に会場は盛り上がり、つかみは大成功です。続けて、メンバーの一人が着用していた、お揃いで作った「子ども会議Tシャツ」を披露しました。

その後、青森市子ども会議について、青森市のまちづくりについて調査し、市長に提案していることや、ねぶた祭りなどに参加し、子どもの権利の普及啓発を行っていること、11月のイベントで発表した意見提案内容などを報告しました。



「子ども会議からの報告」が終了し、休憩後の「フリートーク」にも参加したかったのですが、新幹線の時間の都合上残念ながら会場を後にし、今回の「他市の子どもたちとの交流活動」は終了しました。

暖かく出迎えてくださった川崎市子ども会議の皆さん、ありがとうございました。